

AJA OG-ROI-SDI - リリースノート v1.2.1

Firmware for OG-ROI-SDI

全般

AJA OG-ROI-SDI openGear カード向けファームウェアでの 3 つ目のリリースバージョンです。 (v1.2.1)

v1.2.1 での機能追加、変更および改善点

v1.2.1

- ・インターレースの入力信号をプログレッシブに変換する際、HDMI 出力上で最後の 2 列のピクセルが黒くなる不具合を修正

以前のリリースでの機能追加、変更および改善点

v1.1.4

- ・有効な入力信号が検知されない場合、0-15 秒のタイマーでビデオおよびオーディオの出力をミュート、または黒画面出力するように設定できます。
- ・関心領域 (ROI) のエッジフィルタリングを無効にすることができます。
- ・HDMI オーディオ出力レベルを公称ゲイン値に調整
- ・Raster Edge、Flicker および Edge Filtering を含む処理において、処理能力を超えた際のアラート機能を拡張（アラート表示と同時に特定の処理機能はオフになります）

v1.0.5

- ・OG-ROI-SDI openGear カードの初回出荷バージョンファームウェア
- ・openGear と互換性のあるカード
- ・スキャンコンバーター
- ・ループスルー可能な 3G-SDI 入力
- ・3G-SDI 出力と HDMI 1.4 出力
- ・SD、HD、3G フォーマットに対応 (対応するフォーマット一覧については技術仕様を参照)
- ・関心領域 (ROI) スケーリング
- ・アップ / ダウン / クロスコンバージョン
- ・アスペクト比変換
- ・フレームレート変換
- ・画像の縦横変換と、90度回転

- ・ 8 チャンネルエンベデッドオーディオ対応
- ・ オーディオをディスエンベデッドし、2 チャンネルアナログオーディオとして出力 (3-Pin ターミナルブロックコネクタ x 2 個 同梱)
- ・ リファレンス入力 (カード外部リファレンス、OG フレーム外部リファレンス、フリーラン)
- ・ ネットワーク上の DashBoard ソフトウェア経由での制御
- ・ ホットスワップ対応
- ・ openGear フレーム OGX、OG3、DFR-8321 と互換
- ・ 5 年間保証
- ・ DashBoard 対応:

<http://www.opengear.tv/dashboard-software>

- ・ その他の詳細情報については、OG-ROI-SDI 製品ページを参照ください：

<https://www.aja-jp.com/products/rack-frame/203-rackframe/opengear/1115-og-roi-sdi>

DashBoard 初回設定、制御およびファームウェア更新

注記：DashBoard 対応の AJA openGear カードのファームウェア更新、各種設定およびモニタリングには、無料の DashBoard ソフトが必要となります。

1. OG-ROI-SDI 用のファームウェアについては、下記 AJA ダウンロードページを参照ください。新しいファームウェアが掲載されている場合は、ダウンロード後 zip ファイルを解凍してください。
<https://www.aja-jp.com/downloads/category/119-opengear-cards>
2. DashBoard コントロールシステム・下部のパネル上にある“Upload” ボタンをクリックすると、ソフトウェアアップロード画面 (“Upload Software”) が開きます。
3. ソフトウェアアップロード画面で、“Browse” (ブラウズ) をクリックします。
4. ダウンロードし解凍した zip ファイル内にある .bin 拡張子のファイルを選択し、“Open” をクリックします。ソフトウェアアップロード画面では、選択したファイル名が表示されます。
5. “Finish” をクリックします。
6. ファイルのアップロードが完了すると、ステータス上で“Complete” (完了) と表示されるので、“OK” をクリックします。
7. カードに搭載されているソフトウェア/ファームウェアのバージョンは、DashBoard の各カードのタブ画面で確認できます。

注記：ソフトウェアのアップロードを開始する前に、DashBoard ではそれまでにインストールされているファームウェアを一旦消去する作業を 20秒ほど行います。